

皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和元年 第3回江田島市議会を開会するに当たりまして、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただきまして、深く感謝いたします。

また、市民の皆様には早朝から、臨時会の傍聴にお越しいただき、心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、去る10月22日、天皇陛下皇位継承の最重要儀式でございます「即位礼正殿の儀」が、宮中におきまして、おごそかに実施をされ、天皇陛下が「国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄に日本国が寄与すること」、このことを切に希望されました。

改めて、私たち国民の一人一人が、この豊かで平和な日本の国を作ってきた先人に感謝をし、たゆみない努力によって、子や孫に引き継いでいかなければならないと固く決意をしたところでございます。

その豊かな国・日本を今月の12日、スーパー台風と呼ばれる猛烈な台風19号が襲い、東日本を中心に甚大な被害と多くの被災者の方が出ております。

この台風によりまして、87人ももの尊い命が失われるとともに、行方不明者の方が8人もいらっしゃるという聞いております。また、住宅をなくされた方なども多数に上り、被害を受けられました全ての皆様に対しまして、心からのお悔やみとお見舞いを申し上げる次第でございます。

昨年の7月豪雨災害を経験した本市にとりましても、他人事とは思えない状況で、テレビの画面に映し出される被害現場の惨状と被災者の方の御心労に心痛めるものでございます。

本市では、広島県の取りまとめにより、ただちに職員派遣の準備をしておりました、要請があれば駆けつける体制をとっております。

また、義援金の受付を16日には開始をし、「困ったときはお互い様」という心をもって、できる限りの「恩返し」ができればと思っております。

そうした10月におきまして、幸いにも大きな被害がでなかった本市では、秋の行事やイベントが多く開催をされております。

先週の20日には、ヒロシマMIKANマラソン大会が開催をされ、市内外からの2,231人のランナーが、この潮風の島をさわやかに駆け抜けていきました。

また、昨日のオータムフェスタ江田島2019では、「江田島海自カレー」の出航式があり、本市に新たな宝が誕生をいたしました。そして、それぞれの思いを夜空に咲く花火に願いを込めてのフィナーレを飾ったところでございます。

このように、特産品やスポーツ、文化など、数多くの宝がそこにあり、市民の皆様の中に息づいております。このような島の宝を、もっとPRできればと思っております。

そうした中で、先月、9月30日に、江田島市初でございます「江田島市広報大使」へアイドルグループのSTU48の「矢野帆夏（やのほのか）」さんに就任をしてい

いただきました。

このSTU48は、全国的なアイドルグループであるAKB48グループのうち、瀬戸内を中心として活躍をしているグループで、瀬戸内の海に囲まれた本市にとりましても親近感を覚えるものでございます。

そして、矢野さんは、江田島市に住んでいたこともあり、ゆかりのある本市のPRに協力をしたい、このように矢野さん御本人の思いから、この広報大使への就任が実現いたしました。

現在、本市におきまして、HP（ホームページ）やフェイスブックを始め、マスコミへの情報提供など、様々な形でPRを行っております。また、市民の方個人も、SNSなどを使われ、それぞれの方法で本市の魅力を市内外に発信をさせていただいております。

その中でも、今までの方法では伝えきれなかったジャンルや世界におきまして、このようにアイドルの方が、若い世代に江田島市をアピールしていただけることに大きな期待をしているところでございます。

そして、江田島市の、この自然豊かな島の宝を、もっと、もっと、多くの方に知っていただく、どんどん、どんどん来ていただく、更に更に交流を深め、いずれは本市に住んでいただきたいと、こう願っております。

先日、引退をされました元バレーボール選手の栗原恵さんも、本市に御協力をしていただけるとのことでございます。

芸能に、スポーツに、政治に、事業に、それぞれの分野におきまして、さらに輪を広げ、江田島市のPRに積極的に努めてまいりたい、このように思っております。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

さて、今議会では、平成30年度の各会計の決算認定につきまして、何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは、9月開会の定例会以後の市政の主な事柄（ことがら）につきまして、主なものを報告させていただきます。

市政報告書1ページの、1項目めでございます。

「災害時における支援協力に関する協定の締結について」でございます。

先月、9月12日、江田島市観光協会及び江田島市の2者によります「災害時における支援協力に関する協定」の調印式を市役所で行っております。

本協定につきましては、江田島市観光協会が所有をしております無人航空機、いわゆるドローンを活用いたしまして、安全に被災状況等の把握や不明者の捜索などを行うもので、迅速で効果的な災害初動対応につなげることが可能となります。

今後も各種防災協定の締結などを通じまして、関係機関の皆様との連携を深め、災害の発生に備えてまいります。

他の項目につきましては、報告書のとおりでございます。

以上で、報告を終わらせていただきます。